

い
た
ず
ら
し
て
い
ま
す
悪戯シ
ぱ子
でい♡

ふれぜんてっど
ばい
れじーくらぶ

LAZYCLUB愛蔵版第2弾

LAZYCLUB



さて表紙を描くにあたって、ラフの段階ボツもあったりするワケですが…
埋もれさせるのも勿体ないとのボクの貧乏性もあって、描き下ろしで8枚ほどおつきあい下されば幸いです。

今回は黒サンタ…ってコンセプトがあったのですが、途中で由姫ちゃんが黒髪だったのを思い出して、フワフワあたりを黒にして急遽サンタ風に…（＾＾；



悪くはないと思うけど、これもラフ段階で選ばれなかったですねえ…
いかんせん地味だったのでしょうか(;´Д`)
あまりおおっぴらには言わなかったコトですが、私は全裸よりも脱ぎかけと
か脱ぐ途中…なんてえのが好きだったりします。
脱いだらそこでもう先はストップですが経過であればその先の出来事未来
の妄想をかき立てられるからでしょうね(笑)





おそらくコンセプト通りのならばこうなる
であろう黒サンタバージョン。
こうしてみるとコレはコレでいいのかもしれ
ませんね(笑)



これもまた黒バージョンです。
お尻に向けた構図は好きは好きなのですが…
デビューして間もない頃の単行本作業で、
キャラクターは前向きの方がいいとのコト
で…(^^;
今回はこういう形でカラー描けてよかった
ですわ(笑)



本編ではキッチリと制服
でのHシーンを描かなか
ったですね。
できなかった部分もココ
で発散…(笑)





この感じも気にはいっているのですが
思ったよりも地味ですね(^_^;
お尻はいい感じに描けたかな?かな?

しかし、アレですよ…
ご開帳するべきだったかな…?と(笑)

何枚も描いていると、またこのシリーズを
描きたくもなりますね(笑)

ま、機会がありましたら…だといいいですねえ





それではお楽しみ下さい



い
た
ず
ら
マ
シ
ヤ
威
シ

は
ー
子
♡

ふれぜんてっど
ぼい
れじーくらぶ

LAZYCLUB愛蔵版第2弾

LAZYCLUB

仔悪魔ざかり恋ざかり

- ×1.....015
- ×2.....031
- ×3.....047
- ×4.....067
- ×5.....083

家庭教師の時間ですヨ♡

- I.....099
- II.....119
- III.....135

CONTENTS

- 夏の彼方のそのまた向こう.....151
- 愛ですウエイトレスさんです！.....167
- 童話の時間ですヨ♡.....183
- 何のこともない日常と僕等。.....199
- ニュースの時間ですヨ♡.....215



前書きにかえて

さて…「悪戯っ子ば〜てい」個人的には「意地悪っ子」とか「ツンデレ嬢」でもよかったのかもしれませんが、まあそこは蛇足的なこと…
こうして「自選集」といったものが出せるほど、じぶんがこの世界で長くやっていたのだと驚愕すら覚えているところでございます。ハイ。

そして時間を経て見直す原稿にも驚愕…描き直ししてる時間が無いことにも驚愕然…と。
当時、コレで原稿料を頂いて「俺は漫画家！エロ漫画家でゴザル！」言っていたのが痛々しいです。

そう、すなわち成長！
成長とは、かくも過去と向き合いジタバタするところからなのです。
現在の仕事をしながら見ることしばし…ジタバタ、食後に見てジタバタフロ入ってジタバタ、糞してジタバタ、ほいでまたベットでジタバタ。

いい加減にしたいところですわ。
はい、すみません。
こういう場には慣れていませんで…グダグダと駄文が連なってます。
それでも、こうしてまた過去の漫画と向き合えるのは貴重なコトかとも思います。

担当の北村様曰く…
「過去を見てへたくそだなーと思うのはそれだけ成長してる…ってコトですよ」
成程…道理だ。
ポッカリしてるワリには良いこと言うよアンタ…。

幅も無くなってきました。
では、成長の無いのかあるのかわからない漫画家の過去を、目を細めて楽しんで頂けるのなら幸いに思います。



実家に帰って来た
ゴールデンウィークを
利用して、実に
3年ぶりに……

家ってのは
煩^{わづ}わしい所だと
思っていたけど

中々どうして
落ちつくから
不思議だね

窓の外の
お憐りの景色も
いつも通りで……

あれ？

あ……

なにも
変わらずに

帰って来てたの
お兄ちゃん？

そう……
変わらずに……

帰って来て
たんだあ！

あつ
由姫ちゃん
危ないよう

お帰り
なさいーい♡
社彦お兄ちゃん♡

わわっ
由姫ちゃんっ

ね…由姫
大きくなった
でしょ♡

う…
うふぶっ

いや
三年は
変化させるね…
うん…
変化するさ…





Hね…
お兄ちゃん

え!?

私の名前呼んで
ナニしてるの?

由姫ちゃんっ!?

あっ…
あのっっ

これは…っっ

言い訳は
いいから
続きしてよ…



オナニーの続き
してみせてよ…

そ…そんな事
出来ないよ…

ふーん…
できないんだ

目の前で
ゆきが見ていて
あげるから♡

お兄ちゃんがゆきの
名前呼びながらオナニー
してたっておばさんに
言っちゃおうって♡

じゃあ
仕方ないな

ええっ

わ……
分かったよ……

何て……

何て
屈辱的なんだ……

どうしてか
由姫ちゃんの
瞳には昔から
逆らえないんだ

僕の方が
歳は上なのに
それなのに……

ね……お兄ちゃん……
ゆきの名前呼んで
たけど

ありがとう

……でも……

あの小悪魔的な
瞳で微笑まされると
言う事を聞いちゃ
うんだ……

ゆきのどんなHな姿
想像してたの？

ふふふっ
ゆきも
もう少しHに
なってあげるね

ね…
お兄ちゃん

ゆきのぱんつ
見たい？

いつだって僕は
言いなりに
なっちゃうんだ

ダー×♡

あ…
うん…

おあずけ
です



ホラ！
スカートの中に
入れたげるね♡

わっ



ジョーダンよ



ね…

ゆきのぱんつ
上から「こしゅ
こしゅ」して♡



お兄ちゃんが
オチンチン
しごいてるの
見てたら…

ユキ…
ユキもおっ…

ああん

だって…



由姫ちゃん
パンティー
しみてるよ…

あんっ♡



あ……

ね…ゆきの
オッパイも
いじって…

はああん♡

それに
由姫ちゃんの
もつとヌレてる…

うんっ♡

鼻ぐりぐり…つと
気持ちいいよおっ

乳首コリコリだよ
由姫ちゃん…

大きくなった
ゆきのオッパイ…♡

くはっ♡

んんっ

だめだめえっっ



いっぱい
なめて
あげるね



今度は
ゆきが
するの♡



まだ
ガマンして…



んふっ♡

んむっ



ゆきの
顔とか口に
出したいの？

お兄ちゃん
出ちやいそう
なの？
イキたいの？



…あつ



あ…
由姫ちゃん…
出ちや…

いいよ
ゆきの顔に
出しても…♡

あ…出るよ

由姫ちゃん
出るよっつ

ふむっ♡

あはんっ♡

出てるよお
こんなにつばい
出てるよおっ♡

あーん♡
お兄ちゃんの
こんなに濃いよ♡

あ…



あららー♡
まだ足りないの
お兄ちゃん？

Hさんね♡



ゆきを…
ゆきの…
お…まん…こを

そのオチンチンで
ゆきのおま…〇こ…
犯したいのでしょ？

いっぱい
気持ち良くなり
たいのでしょ？

だったら
「入れさせて下さい」って
お願いしなきゃね



……
早くっ

入れ…
入れさせ…て
下…さ…い

良くできました♡

…あつ

ああ♡

お兄ちゃんの
入ってくる
入ってくるよお♡

ねえっつ
ゆきの…
ゆきのおま○こ
どお？

気持ちいい
お兄ちゃん？

ああつ
イイよっ
由姫ちゃんっ

スゴくいっ

ゆきもっ
ゆきもオチンチン
いいよおっ

由姫ちゃんのおまんこ…最高だよっ

あっ
ゆきも…ゆき…
だめ…イク…

お兄ちゃん…
ゆきの…
ゆきの事またいっぱい
汚してえっ

俺…もおっ

イクのおっ

ん…
おまんこ
イクっ

いっぱい
イッてえっ

♡うんこさみ♡

あ…ん…

ね……
お兄ちゃん

何？

来年、
東京の学校に
受かったら
お兄ちゃんのところで
一緒に住むね…♡

いっばい…
ヌルヌル…♡

ええ!?
ダメだよっつ

ダメ？

あうう…

仕方ないなあ…

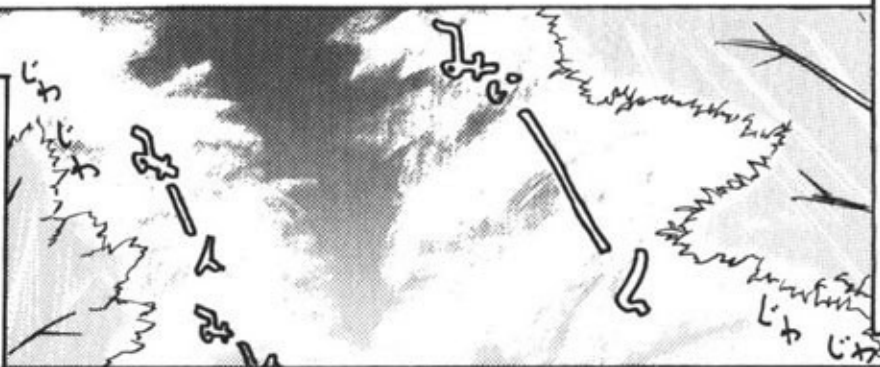
昔からそうだ…
この腫で甘えたり
人を支配したり…

あーん
お兄ちゃん
だーい好き♡

でもこれからも
この腫で振り回され
そうです

Flop

この夏に
由姫ちゃん母子が
東京へやって来た



お母さんの
仕事の都合
だそうだけど

当の由姫ちゃんは
とても嬉しそうで



毎日のように
となりの僕の所へ
やって来ます…

—…
でもって
こしです…



あ…由姫ちゃん
ダ…メ出る…

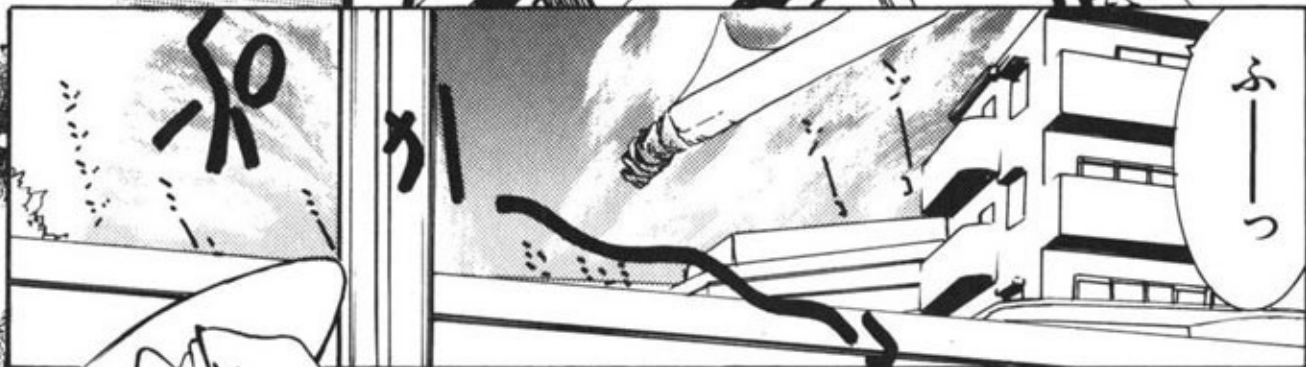


怪悪魔ざかり

恋ざかり x2



もー
早いよお
お兄ちゃんてば♡



何か流され
てるよなア…

それに由姫ちゃんの
ママ…真姫さんに
知られたら…

あんな天使
みたいな人でも
怒るよなあ…



ん…



はいはい…と



あれ
真姫さん？

こんにちはあ♡

どうしたの？

ええ…
パンティーなの♡

は!?

ああ…
あのねえ
壮彦ちゃんの
ペランダにね
飛んじやったのよー
パンティーが

あ…
そうなんだ

本当に
ごめんねえ壮ちゃん

え、別に
いいですよ…

困った事が
あったら
いつでも言ってよ

あらあら
頼もしいのねえ♡

でもユキちゃんは
受け身の壮ちゃんが
大好きみたいだけど…
ベッドの上でも
そうなのかしら？

え…!?

だからー

私にナイショで
肉体関係をもっ
てるのでしょ？

あ…
ま…真姫さん
それは…

でもお
「お母さん」に
隠し事は出さない
のよねえ♡

昨日だって
「お兄ちゃん
ちよつとせめられると
すぐイッちゃう」って

あ…あの…
ごめんなさい…
その…僕…

あらあー
あやまる事なんて
ないのよお♡

早くてもすぐ
回復するでしょ…

ユキちゃんの日記に
そう書いていたの
よお

ユキちゃんとは
作れない秘密…

ユキちゃんのお母さん
と作れないかしらあ♡

ね…
だからあ♡

天使のように
思っていた真姫さん
だったけど……

由姫ちゃんより
ずっと悪魔な女
なんだ…

本当に
女の子みたいにな
あぐのねエ♡

あ…

ホラ…あ♡

オチンチン
熱くて
ビクビクして
いるわあ♡

うふふっ♡
カチンカチン

若いって
いいわよ
ねえ♡

ああ♡

あらあ…♡

ホントに…
攻められるとすぐ
出ちやうのねえ♡

こんなに白いの
出しちやって
困ったわねえ♡

真姫…さん…

盗聴器で
聞いた声と
本当に同じだわ♡

こんなに
青臭いの…♡

くん
くん

♡
ちゅ♡

んぶっ

ああっ
真姫さんっ

んむっ

んんっ

いやらしいわよねえ♡

んっ

あっう

引っぱられ
そうだよ
真姫さんっ

口もスゴイけど
胸も…スゴく
大きいや…

ふむっ

由姫ちゃんと違って
大きいだけじゃなくて
何か…Hで…



じゃあ今度は
はさんじやおう
かしら♡

ああっ
真姫さんっ

ま…
真姫さん…

何か…
何か入って…

分かるう？

前じゃなくて
後ろの方がねえ

ずっと入れてた
のよお♡

私ねえ…
後ろのがいい
のよお…♡

すごい…

ユキちゃんじゃ
出来ない事
したいでしょ♡

引っぱって
みてね♡
そうすると
気持ちいい
のよ♡

お尻に…

こう？

はぁん♡

あぁん♡
いいわあっ♡

出したり
押し込んだり
してえっ♡

また出そうっ

出ちやい
そうだよ
真姫さんっ

だめよお…
まだ出ちゃ♡

このまま
前にもね…
ほ…ら…♡

私の中に
出さなくちゃあ♡

んんっ…

んんん~~~~っ

あはあ…♡

入っただけで
イっちゃうなん
てえ…♡

久しぶりだから
ゴメンなさいねえ…♡

いっばい
イけるからねえ♡

あん♡

でもまだ
いっばい…

んっ♡

真姫さん…
グチグチいってる

中がグチュグチュ
うねってるよ…

ああんっ♡

そんな事
言っちゃ
恥ずかしい…わ♡

そおっ
そおやって
引っぱって
動かしてえっ♡

いいわあっ♡
私…私いい…♡

しまるよ…
しまって
イイよおっっ

うう…

()
^
v
v
v

♡

ああっっ♡

はああん♡



ねー
壮彦お兄ちゃん

「ユキ」まだ
お兄ちゃんと
デートした事
ないよね

え？
そうだったけ？

そうよっ
もオ！

だから
デート
しましょ
でえっ♡

何？
由姫ちゃん

デートって…
何処へ？

何処って…

映画館よ
え・い・が・か・ん♡

怪魔ざかり
恋ざかり x3

ポルノ映画館



な…何？

お兄ちゃんも
あんな事
されてみたい？

ナニ言っ
てん
だよ
誰かに見られ
ちゃうだろっ

大丈夫だよ
他のカップルさん達
もHしてるもん♡

……

今
ここで…♡

それに
お兄ちゃんだって
そのつもりだった
んじゃないの？

まあイヤだったら
ユキと一緒にココに
来ないしね…♡

あはっ♡
カチカチい♡

先からも少し
にじんてるよ
壮彦お兄ちゃん

由姫ちゃんっ
ダメだってばっっ

ぬっ
ぬっ
ぬっ

ホラ
正面を見て…♡

あん…音立てて
いやらしい…♡

ね、あんな風に
口でして欲しい？

して欲しい
でしょ…♡

ああやって

フェラチオして
欲しいでしょ？

ユキに
「フェラチオして
欲しい」…って
言ってみて…♡

…ね…
お兄ちゃん♡

んふふっ♡

え…うん
フェ…
フェラチオして…

ほ…
欲しいよ…

よく言え
ました♡

でも
まだダメ♡

くう…っ
由姫ちゃん…ん

ホラ
ここを…ね♡

先っちょも…
ホラ♡

ちろちろ
しちやおっか♡

くす♡
くす♡

ね
あの女優さんと
ユキと…
どっちが上手かな？

え……

そ…そりやあ
由姫ちゃん…だよ…
だから…ね…

あら
お世辞？

早く「ユキ」に
くわえられたい
からって
お世辞言うなん
て…嫌いよ…♡

くす♡
くす♡

そんな人は
もっといじわる
してあげちゃう
ネ♡

ああつ由姫ちゃん
出ちやうよっつ

いっしょ

ダ—メ♡

イったりなんか
したらこれから先
ず—つと
Hな事してあげな
いんだからねっ

きやんっ♡

くううっ

ぐああつ
ダメえっ

ああん♡
ダメだって
言ったのにつ♡

ひどーい♡
ユキの顔
こんなにベトベト
にしたあ♡

あ…由姫ちゃん
ゴメンね…
あんまり
気持ち良くて…

ぬら♡

ぬら♡





だからー
「お兄ちゃんが
早くイッちゃったら
Hしてあげる」って

約束して
あげたのよ…♡

由姫ちゃん…

お兄ちゃんは
そこで見て
いるのよ♡

由姫…

ユキが
この子達と
Hしているのを
見せつけてあげる



あはん♡
出てるうう♡

こんなにHな汗
いっぱい出てる
よお♡

画面の中の
女の人を意識
しながら
由姫ちゃんは…

Hな顔して
オチンチンを
二本も同時に…

ね…
気持ちいい？

うんっ
俺も出ちゃうよ
出るよおっっ

あぁっ

すっごおい♡
二本同時に
出てるう♡

んん♡

それにこの
いやらしい匂い
コレだけで
イキそうよお♡

由姫ちゃん
何て…事を…

それとも

別に…
お兄ちゃんには
関係ないでしょ♡

お兄ちゃんも
ユキとしたいの？

ユキのオマンコに
そのピンビンの
おちんちんを
入れて
かき回したい？

くすくす

かき回したい
でしょ？
ねえお兄ちゃん♡

ねエ！

う…ん
したい…よ
由姫ちゃん…

き 霧沢さん
僕等は…

分かってる
わよ♡

じゃあ二人は
おっぱいを
使っていいよ♡

乳首とかにも
いっぱいヌルヌル
こすりつけて
ね♡

うん

こうだね

ぬい
ぬい

ぬい

由姫ちゃん…
お尻の肉も
やわらかくて
気持ちいいよ

ふむっ♡

んっ♡

そう？じゃあ
お兄ちゃん…
あんな風に
お尻の穴に
入れてみたい？

あの映画
みたい…

ホラ…
入るわよ…♡

え…
あんな風…って？

スゴイでしょ…
アレ…って♡

ん…ん…んっ♡

すごいよ…
由姫ちゃん…

由姫ちゃんのお尻
うねうねにしめ
つけるよっ!

熱いよおっ♡
壮彦お兄ちゃん
の熱いよおっ♡

ユキ…
ユキい…♡

ユキのお尻
とろけちゃう
よおっ♡

ふあ
ん♡

んっ♡

もっとお♡

もっとな映画の中
みたいにHにい…
Hにヤッて
よおっ♡

映画みたいに？

こお？
由姫ちゃん…

ああんっ

そおよおっ
それでもっと前にも
入れてよおっ♡

いーのおっ♡

オチンチン
ゴリゴリっていつて
すこいのおおっ♡
いいのおおっ♡

霧沢さん
お口にだすよ
お口あけてっ

ああんっ♡
おくちい
おくちにっ♡

はんっ

僕はオマンコの中に出すよっ

あっ♡

ああっ

ね…
おにいちゃん
ユキどう?

出してっ♡
いっぱい
ユキの中に
出してえっ♡

映画の中の女に
比べて
ユキどう?

ユキのおくちに
ザーメン
いっぱい頂だい♡

くはっ♡

そんな事
聞かなくて
ユキちゃんが
僕には最高だよっ
ユキちゃん♡

ああっ
お兄ちゃんの
「びくっ」て
いってるぅ♡

出るのね
出ちゃうのね♡
ユキのお尻に出ちゃう
んだよねっ♡

ああ
出てるうつ♡

ユキのお尻の中に
熱いの「どくどく」
出てるうつ♡

熱いよおっ
熱いの
いっぶあああいつ♡

ユキ…
ユキい…

くっ…
はああっ♡

あー
よかったネ♡

え！
そだね…

今度は
プラネタリウムで
しようねエー♡

う…
うん…

あらあ

二人共
映画館に
いたのぉ…

あ…真姫さん

ママっ

来ていたのなら
声位かけてくれても
良かったのに…

え…
ま…真姫さん…
この映画館の中に
いたんですか？

ええ…
だってねえ

この映画
私が撮ったん
ですもの
当然よねえ♡

……は…

なーんてね
じょーだん
よお♡

ママは
最後に
おいしいわね…

えんど

海です…
海！

しかも
地中海！！

空はどこまでも
青空

海は果てしなく
マリンブルーー

真姫さんの
思いつきで
地中海のビーチ…

それはそれで
いいのですが…
ただねエ…
ただちよっと…

あっ
由姫ちゃん

何暗い顔してるの
壮彦お兄ちゃん♡

見て見てえ
ユキの水着♡

わわ♡
どうかナ?

あ…うん
可愛いよ

怪悪魔ざかり
恋ざかり ×4

ゆきの♡



可愛い？

何よお…
「可愛い」だけ？

ユキの水着見ても
「アッ」とこないのお？



そ…
そんな事
ないよ

ぐ…
「ゲッ」と
来たですよっ



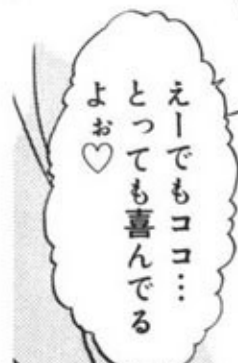
え…何？

ふーん…

サッ

しーん







すごい事になつてゐるの
ねえ

真姫さん
あ…あのっ

いいのよお
別にいい♡

私も壮ちゃんと
ゆきちゃん
仲良しなのは
嬉しいのよお♡

でもねえ…

ママを
仲間外れに
するのは…

悲しいと
思うのよねえ…

だから♡

三人で…ね
するのよ
ね♡

壮ちゃん
気持ちいい？

ま…真姫さんっ
すごいよっ

おっぱいの中に
オチンチン全部
入っちゃって
いるわね♡

あーん
二人ばっかりズルイー

あ…
ゴメンね♡
じゃあ…ほらあ

ゆきちゃんは
お口でして
あげてね♡

はい♡

おっはっ♡

くう…
由姫ちゃん…
真姫さ…ん

あはっ♡
お兄ちゃんの
オチンチン
真っ赤っかあ♡

ホントにねエ…♡
おっぱいの中で
びくんびくんって…
出ちゃうのかしらあ？

ああっつ

もうダメえっ

んっ



ああんっ♡
こんなにいい♡

出てるうっ♡
チンポから
ザーメン
いっぱいあい♡



ユキが
キレーに
したげるう♡

あーん♡
ママもするう♡



スゴいよお
またこんな…
こんなにいい♡

お汁も
いっぱいね♡

ああっ
二人共…
そんなにしたら
また…



ね…ユキ
もおガマン出来ないよ
入れちやうからね…

ああん♡

おつきい♡

入ってるよお…♡
ユキおまんこ中
お兄ちゃんの…お♡

あ…
由姫ちゃん
熱いよ

え…うん
いいよ…来て

ユキのいいでしょ
ママのオッパイよりも
ずーっとずーっと
いいでしょ♡

あはっ♡

こうして
ゆきちゃんか壮ちゃんに
入れるために準備
してたのに…

ちよ…ママ…
そんな大きいの…

ゆきちゃん…
ママ悲しいわ…

そんな娘に育てた
覚えはないのよ
ねえ...

きやつ

ダメダメえ
大きすぎるよ
キツイよお
ママああつ

あああつ

くああつ
ユキちゃ...
そんなに強く
しめたらっつ

あらあ二人共
イっちゃったのお？

ママはまだ
なのよお♡

あ...
ああつ

壮ちゃんも
回復してきたのねえ
伝ってくるわあ♡

ああっママあア
そんなに動いちや
またユキいっつ♡

いいのよお♡
イキたいのなら
何度でもイっっちゃって
いいのよお♡

あら♡

ああっダメえ
本当に
ダメダメええっ

ママも
いくわよお♡

いくわああ♡



ユキ…も…
ユキもまた…

またイっちゃうよ
いっちゃうよおっ

あああっっ

バ
ー

バ
ー



ね…二人共
も少しさ

もう少し現実を
見ようよ…

ナーニ？ユキが
現実とーひして
るっていうの？

あら壮ちゃん
とっても現実的よ
せつくすは♡

まだまだ
この現実逃避は
続くらしい…

実は三人海で遭難中

おしまい！

へえ…
親戚の人が
お店をねえ…

でも何か
持って行かなくて
いいの？

うん
だからお祝い
だってさ♡

え？

「え？」って
お祝いだよ

大丈夫よもう
持ってきてる
から♡

え？

美姫ちゃん
こんにちはー♡
ゆきだよおこ♡

あら！
来てくれたのね
ユキ…



ゆっくり見て
いってね♡

真姫の妹の
美姫よ…

魔ざかり
悪ざかり
仔こ魔ざかり x5



あら
その子が
壮彦キリヒコくん？

あ…
こ…こんにちは
み…美姫さん



「見ていってね…
っても……」



このお店…
大人のオモチャとか
インディーズのAV
ばかりなんです
けど…

あれ？ゆき
言ってなかった？



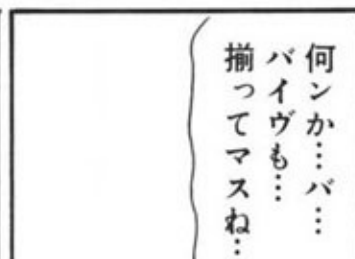
わ
コレなんか
キューアクウ♡

こう見えても
結構流行って
いるのよ♡
壮彦ちゃんも
こんなのアナルに
入れてみたいで
しょ♡

ねーねーお兄ちゃん
ゆきコレを…
お兄ちゃんのアナルに…



い…いや
ケツコーです



何んか…バ…
パイヴも…
揃ってマスね…



うふふっ♡
ステキなお店
でしょ♡

?!

ちよ…

ちよつと
美姫ちゃん
何してるのよオ

何って…♡

あーんまり
壮彦くんが
可愛いから…
うふふっ♡

んんん♡

何が
「うふふっ♡」よっ
壮彦お兄ちゃん
ゆきのなんだから
ねッ!



そお? 壮彦くんは
まんざらでもない
みたいよ

は
~~~~~♡

ね  
♡



もお!  
お兄ちゃんの  
バカっ



あーあ

ユキは  
相も変わらず  
我がまま言っ  
てるのね:  
コリヤ少し  
素直にする必要  
があるみたい  
だわね♡



やああっ!  
何するのよおっ!!







じゃ…  
早速…

あーん  
H ipp

ユキが  
「ひんひん」言う所  
そのカメラで  
撮っちゃいなさい  
よ…

あ…は…  
はい…



どうせいつも  
この娘にいい様に  
されてるんでしょ？

ならタマミには  
いい様にしたいと  
思わない？



じゃ…もっとHなのが  
撮れるように…  
手伝ったげるね♡

やあんっ  
美姫ちゃん  
ダメえつつ



あつれー？  
もう「じっとり」  
してるよ…

やあ…ん

あん…

何か期待  
してたの  
かナ…？







くああつ  
美姫さんっ  
気持ちいいよっ

で…  
出そうっつ

いくってさ…  
ユキ…

壮彦君…射精  
しちゃうって♡

いいよお…  
イっていいよお  
ユキに…  
ブっかけていい  
よお♡

ああつ  
出るっつ

あめっつ♡

出てるうっ♡  
熱いのがいっぱい  
ビュクビュクしてるうっ♡



ふふっ  
いい顔よ…♡

アタシも  
たまになく  
なっちゃった…

ね、ユキ  
アタシのなめて♡

うん…  
美姫ちゃん  
のちんぽも  
なめる♡

ええっ!?

美姫さん  
それは!?

あら?

最近じゃ  
「ふたなり」なんて  
世間の常識♡

そんな事より  
ユキをコレで  
せめたげなさい♡

いや…  
あのっ…

お兄ちゃん♡

そのパイヴで  
ゆきのおまんこ  
いじめてえ♡

ゆき…先刻から  
クチュクチュで  
たまんないの♡

え!?

う…うん…

ああんっ  
もっとおっ♡  
もっとうやうて  
クリちゃん  
こすってええっ♡

あら…  
コツが判ってるのね  
壮彦くん♡



あ…  
ゆき…  
ゆきイ…♡

いっちやうよおお♡  
いっちやいそうだ  
よおっ

くは…

あっ…

ねえ  
止めないでよお

分かってるよ…  
今本物を  
あげるからね

イカせてえっ

ズッ!!

ズッ!!

ああん  
早くううっ♡

はあはあ♡

入っこえ…  
入っこくるよあ♡

あつ

ホラ  
よがってばかり  
いないで口を  
使うのよ♡

あめん

ふめん♡

ああ…  
んんっ♡

おっ♡

んおっ♡

ユキ…私…  
出そうだわ  
イキそうよ…♡

いくからねっ♡





出してえっ♡  
ゆきのお顔に  
お口にいつ♡

ゆきの…  
ゆきの中に  
「どぶどぶ」  
イってええっっ

ああっ♡

出っ出っ  
出っ出っ

ゆきに…♡

ゆきにいっぱい  
射精している  
よおおっ♡







突然ですが  
大変な事に  
なってます

ね…  
気持ちいい？

気持ちいい  
わよね♡

あ…あの…

痴女に会うとは…  
これはピンチ  
でしょうか？

ヤ…ヤメテ  
下さいよ…

あら本気？

こーんなに  
ガチガチになって…  
本当はキミ…  
こーゆーの好き  
なんでしょ♡

くっくっく

母さんゴメンなさい  
これからは  
家庭教師の日は  
脱走しません…

ホラ  
イキそうなんでしょ  
イっちゃいなさい♡







じゃ少年  
また逢いましょ♡



あ……

あれが…  
痴女っつー  
モノですか…

いやはや…



サボったバチか？  
それともラッキー  
か？

おまじない  
おまじない

複雑な心況  
だよねエ…



今日はもう  
大人しく家で  
勉強でもしよう  
うん、そうしよう

受験だしねエ…

ただいま



こんにちは♡



…あ…

やっと帰って  
きたのね  
洋介



こちら家庭教師の  
「池野はるな先生」よ

ほら洋ちゃん  
見とれていないで  
ごあいさつなさい



あ…あの…  
よろしく  
お願いします

池野です  
「はるな」って呼んでね  
洋介君♡

これって…  
最悪でないの…？





集中できない？

?!

あ：  
当たり前じや  
ないですかっ

そお？

こんな事ぐらいで  
動揺しちゃ  
受験なんて  
勝ち残れないわよ

そ…そんな

ホラ…  
前向いて…  
問題解いて…

はるな先生っ  
何をっ

ホーラ…  
こんなになって  
先刻の事でも  
思い出してた？

はるな先生っ  
ヤメ…て下さいっ



本当に  
ヤメる？

本当はして  
欲しいくせに…

どう？  
して欲しい？

え……

あ…あの  
その…

は…はい…  
して欲しいです

出来の悪い子には  
してあげられない  
ナ

そんなあ…

じゃあ  
問題解いて  
そしたら…  
ね♡

やっぱし  
イ・ヤ♡

はいっっ！

きびしい  
なあ…

ま…  
まだHな事…

ホレ!  
集中出来るように  
サービスだよ♡

で…でも  
正解したら…

正解したら  
ブラ外して…  
触っても…

いいのよお♡

がんばれる？

フツ…  
フラジャ—ッ  
じゃなかつた  
ラジャ—!!?



なーんだ  
やりや出来る  
じゃない

はっはい  
ガンバリ  
ましたっ

じゃ今日は  
ここまで…  
また明日ね♡

なーんてね  
ジョーダン  
よ…

ぬるぬる

約束は守ら  
ないとね♡

ほーら♡

ばーい♡

ええーっ

どおり？  
こういうの♡

くううう  
これはっ

あーっ

いいでしょお♡  
手でコカれるより  
気持ちいいしょ



センセに出し  
ちゃうのお♡

ダメですっつ

あああっ



あはんっつ♡

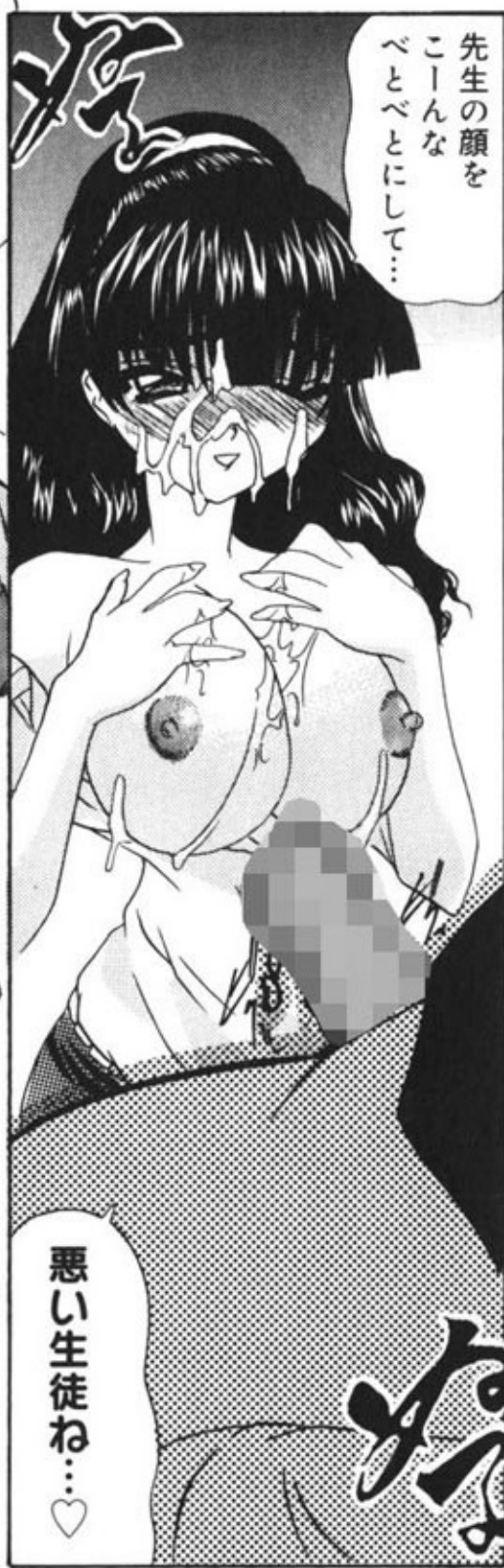
もオっつ  
早いんだからア♡





別にいいのよ…  
また  
おつきくして  
あげるから♡

あ…  
はるな先生…っ  
そ…そんな…



先生の顔を  
こーんな  
べとべとにして…

悪い生徒ね…♡

な



あ…  
ゴメンなさい…

ふふふう

ほら…このまま  
上に乗って  
自分で腰  
使ってみて♡

は…はい  
こうですね…

くうう  
ヌルヌルして  
気持ちいいですっ  
最高ですっっ

んふっっ♡  
そお…?

私も胸で  
チンポ感じて  
気持ちいいわっ♡

すっごく  
ヌレちゃう♡







もっとな...  
もっとな強くな...  
えぐるみたいにい♡



ピチャピチャ  
ですよ先生...

しゃべってないで  
続けるのよっつ



クリトリリスも  
舌で「ちろちろ」  
ころがしてえ♡



ああんっ  
いいわっつ♡



上手よお♡



はっ  
はっ



はっ♡



それいいわっ♡



ああっつ  
そうそうっ  
指で広げてっつ



先生っ指  
入っちゃったよ

大丈夫？

どう？

んはっつ

いいのよっ  
そのままかき  
回してっつ

ああっつ  
そうそうっ  
そこが いいの  
おっつ ♡

いいっ  
いいわっ

いくう  
いくわっつ!!

すごいや…  
はるな先生…

せ…先生…  
僕…その…

本当にスケベ  
なんだから…

もお…また  
勃ったのね…

ホラ…そのまま  
「ズっ」て  
入れるのよ…

「ズっ」て…ね





く……

くあ……  
おっきい……♡

くああっ

んんん♡

はうんっ♡

ああっそのまま  
ガンガン突き  
まくってえっ♡



私…私もいいわっ  
太いの気持ちいい♡

くううつ  
はるな先生のオマンコ  
気持ちいいよお  
はるな先生っ



ねえそのまま…  
そのまま動いて…



くああっ  
また出るっ

ええっ  
もおっ♡



あっ♡

ああっ出るうっ  
膣にいっぱい  
出てるううっ♡

めいっぱい動いて  
洋介の精子で  
かき回してえっ♡



はっ…はい  
こうですねっ

あたしも…  
あたしも…

ああっ  
いっ

いく…  
いくわ…っっ♡

あっっっ

はあああっっ





くうっ  
出るっ

あはんっ♡



いや…でも  
偶然ってあるん  
ですねエ…

痴女のお姉さんが  
家庭教師なんて…



偶然？  
んなワケ  
ないじゃん

え？！



いや  
洋介君の写真は  
お母さんから  
貰ってたからね  
あとつけて  
電車でイタズラ  
しただけよ♡

…あ…



ま・明日からは  
こーゆーのはスキ  
でいくからね

はい…でも  
言動はエロ  
ですね…

えんど



冬ですね  
寒い日々ですね

しかし  
そんな日々でも  
僕等……  
受験生は  
机に向かうのです

——っかし……

はるな先生  
遅いよなア……

もうすぐ大事な  
模試だつてのに……

しょうがない  
なあ……

ゴメン  
遅くなった……

先生  
遅いよオ

洋介君  
おまっとうさんっ♡

なっ…

家庭教師の  
時間ですヨ♡Ⅱ





何ですか  
そのカッコは？

ああコレ？

バイト  
バイト

何かあったん  
ですか？

ん？

イベント  
コンパニオンの  
アルバイト

バイトって  
じゃあ僕の  
家庭教師は…

え…  
家庭教師はシュミ  
じゃなーい♡

なで  
なでー

あづー

まあまあ  
勉強は  
ちゃんと見て  
やるからサ♡

お願いしますよ…

じゃ…  
とりあえず  
コレやっというて

出来たら  
いいモノ見せて  
あげるから♡

えっ  
いいモノ？

そ

いいモノ♡

がっ…  
がんばりまっすっ

ほーい  
がんばれー♡

数分お待ち下さい。



おおっ

できましたっ

で……

あら  
早いねー♡

感心感心♡

は……

はいれぐー

じゃあ  
ちゃんと出来たか  
見てあげる

おまっ！

そんな姿を四つんばい

ふんふん

ふん

まあ  
ミスも  
へってきたね

むち

この調子なら…

まあ  
イケるんじや  
ない？

は…  
はるな先生…

ん？  
ナニ？

はるな  
センス——っ

きやつ





ほら：  
見ていいのよ♡

ただし  
触っちゃダメ  
だからネ

はっ：  
はいっ

ほーら  
こんなのよ？

いいです  
とてもHですっ

Hすぎて  
僕……

僕……

TURSA









ちっ…  
違いますよ！  
はるな先生が  
そんなに刺激的な  
カッコでいるから…

あら  
このカッコの  
せい？  
じゃあもう  
こういうの  
やメね♡

ふふっ  
ジョーダンよ…♡

ええ—っ

本当に興奮して  
いるのね…こんねに  
まだカチカチ…

精子でこんなに  
ベトベトにして…

いやらしいん  
だからっ♡

ちよっとな  
舐めたけなのに  
まだビクビクいつて  
出ちやいそうねっ♡

ああっ本当に…  
本当にまた  
イキそうですっ



ああんっ  
ダメよまだ  
イっちゃ…

はーん♡



あああっ  
入って…

ほーら…  
このままね…  
入れるよ…

私も  
楽しませてよ♡



あっ…先生…  
はるな先生…

入ってくるう



はるな先生…  
ダメっ

ダメっ  
もうイクっ



ああん

もう  
イっちゃって…  
よっぽど  
このカッコの刺激  
が強かったの？

ね…  
洋介君♡

ねエ…  
どうなの？

あっ…  
ああっ

ふふっ♡  
本当に  
お気に入りみたいね…  
またタッってきたよ…

三回目  
イケるなんて  
すごい…Hい…♡



あぁっ  
深いのおっ  
カタイのが  
深いトコきてるうっ

あぁ~~~~っ

ねえ突き上げて  
思いつきり奥に  
突き上げてっっ

そうそう  
いいわっ



いいわっ  
いいわよっっ

何かいつもより  
スゴイ位よおっ



あぁっ  
ダメですっ

僕…  
僕また…

イキます  
イキます先生っ



出して  
出してえっ

今度は私に  
私にかけてえっ

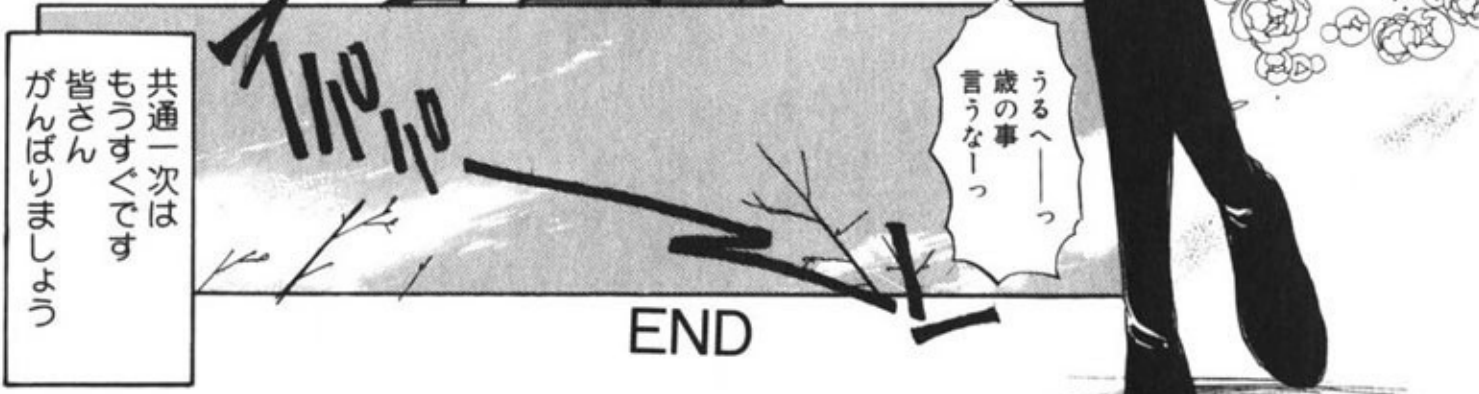
洋介君のザーメン  
いっぱいかけて  
服ごと汚してえっ

ああっ

ああああ…  
あああんっ

ああんっ…  
こんなに…

口の方にまで





皆さんお久しぶりです  
洋介です  
無事大学生と  
なりました。

衣替えも近いと  
いう事で  
今日のはるな先生と  
デパートに  
来ています

何で…  
僕と一緒に…

大体  
女性コーナーって  
居つらいですよ…

減多に來ない  
所だからウキウキ  
しちゃうでしょ♡

またまた  
そんなコト言つて

そ…  
そんな事

それより  
ホレ  
見て見てっ♡

わわっつ

おおっ

洋介君  
どうかね？

ホレホレっ♡

似あう？

家庭教師の  
時間ですヨ♡  
III

やて、

やて、



え…あの…  
その…おっ

い…  
いいですっ  
似合いますよ

んふっ  
ありがと♡

ワンピース  
もいいけど

洋介君って  
おっぱいが好き  
だからねエ…

いや…あの…  
はるな先生なら  
どちらでも  
似合いますよ…

そお…  
じゃあ  
ワンピースに  
変える

ええっっ

あ……

正直者お♡

ホラ……  
これ見てご覧

下の方から  
少し……こぼれて  
るでしょ……

こういうの  
好き？

は……はい

好き……  
大好きです

もっと近くで  
見る？

中に入って  
来ちゃえば

え……  
近くって……

ええっ  
でも……

大丈夫  
大丈夫♡









結局  
全面的に拒めない  
自分が呪わしい…

はい  
出ました…

ヒク

じゃあ…

今度は  
シゴいて  
みて…♡

おほっ♡

私の臍を見ながら  
オナつてみて…♡

は…はい

そうそう  
いい子ね♡

洋介君…  
ヘンタイね…♡

こんなデパートの  
試着室でオナニー  
しちゃうなんて…

すごい…  
先の方…  
もうヌルヌル  
いっぱい出てる…

だ…  
だ…  
だ…

「だって…  
何なの？」

…は…はるな先生が  
そんなカッコで  
挑発…するから…

じゃあ  
やめても  
いいのよ♡

そんな…今更  
止まりませんよ…

じゃあ  
続けて…もつと…ね  
サービスしたげ  
る♡

ホラ…  
おっぱい下から  
こぼれそうだよ♡



先生っ  
それ…Hですっ  
Hすぎますっ

いいわよ…  
イっても…

口…にね…♡

口の中に  
洋介君の出すのよ  
口にザーメン出すの♡

くああっ  
先生っ

イクっ

あはっ♡

いやっ♡

ふふっ♡  
動き早くなっちゃって…  
コレでヌきたいのね♡

こんな…  
こんなに  
凄い勢いっ♡

ブルブル

ブルブル

んっ♡

んっ♡

ああっ

はるな先生っ  
そんな吸っちゃ…  
ダメっ

んっ

ちゅ

ちゅ





いいわよ…  
入れさせて…あげる♡

このままね…  
前から…ね…

立ったまま…  
ハメるの…♡

は…あい…  
入れますよ  
入れますよ…っ

く…ううっ…  
入っ…  
入れますう…

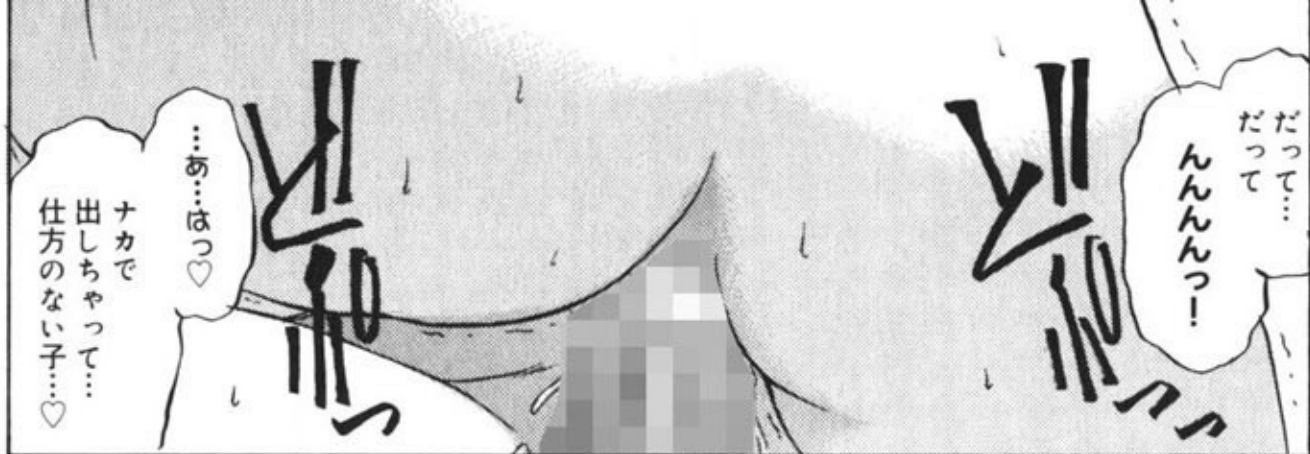
く…ん…ん…  
洋介…君…  
入って…入って  
くるうう♡

っああっ…  
はるな…先生…  
そんなシメちゃ

あ…  
入って…る♡

洋介の…  
入ってるよお♡

気持ちいい？  
イキそう？  
ヒクヒク中が  
うねってるから  
気持ち…いいでしょ♡



だっ  
だっ  
だっ

んんんっ!

…あ…はっ♡

ナカで  
出しちゃって…  
仕方ない子…♡



いっ…  
いっ♡

気持ちいいわよっ♡  
洋介えっ♡

先生…声…  
大きすぎっ



こ…  
こうですか…

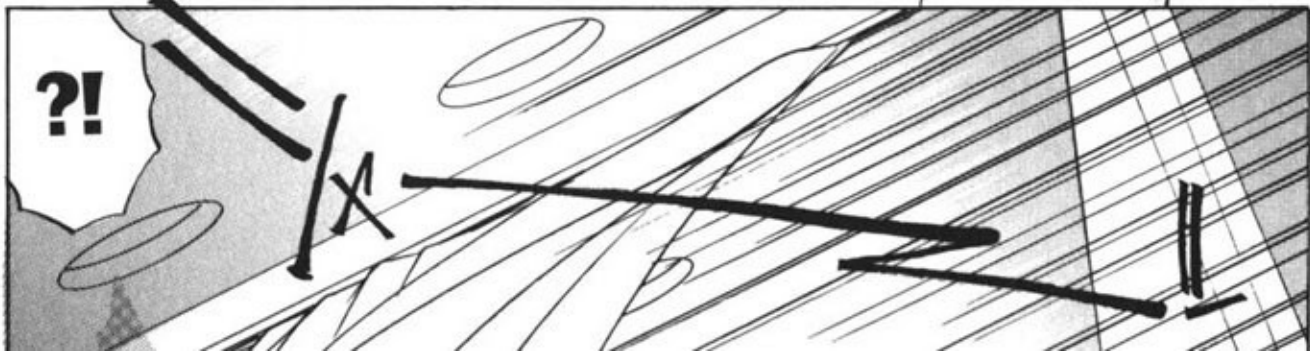
あっ…♡  
そう…そうよ…♡



んふっ…♡

奥の方で  
ビュクビュク…っ  
洋介君の…  
出てるう…♡

ね…そのまま…  
奥の方…先っちょで  
…こすって…♡



?!  
X



…良かった…  
隣みたいですよ…

スリル…  
出てきたわね…♡

ね…洋介君…  
もっと…もっと…  
突いて…ねエ…  
このまま激しく…う♡

もう…  
バレたって…  
知りませんからね…

すご…  
すごいわ…♡

んんっ♡

もっと…  
もっとお…  
ガンガン  
突くのおおっ♡



こうですねっ  
ココを…  
こうですねっ!

ああっ…ダメ  
声…出ちゃ…

だって…  
だっ…てえ…  
出そ…う…  
声…出…ちゃ…

~~~~~っっ?!

ダメですよ
出しちゃ…



ぷはあっ

洋…介…君…
ダ…メ…ダ…メ…
イキ…そ…
イク…くっ



ボク…も
イキま…す…

~~~~~  
つつつ!!

~~~~~  
んんっ!

あ…ああ…
また…ナカ…に
ナカ…に…熱いの…
いっぱい…
いっぱい出てるっ…♡

は…あ

はあ

はあ

いやー
良かった
良かった♡

タフですね…
はるな先生…

全く…
バレなかったから
良かったけど…

バレたら
どうするつもり
だったんです？

考えてる訳
ないじゃない

あゝ
もういいです

それより
洋介君てば
ムリヤリキス
なんてしちゃ
って…♡

えっいや…

あれは…
あの時は
緊急でっ…

すみません…

じゃあ…
今ここで
キスできたら
許したげる♡

え?!

おーんて
ね♡

ジョーダンよ♡
ジョーダン♡
ホラ…
夏の旅行の計画
立てに行くよっ

はい…

えんど♡



ふう…
いますのよねえ…

夏になると
貴方のような方…

真面目に
やる気もないのに
夏だけの
入部希望者って…

そんな…
僕は…

夏の彼方のそのまた向こう



前の学校でも
水泳していたって…
言うから
私が入部を
薦めたんですが…

いえ…
何でも
ありませんわよ

そうですわね
転校生なら
仕方ありませんわね…



まあ…そう
そうですわね

三波さんの
推薦も
ある事ですし…

何ですか…？

そうね…
貴方が我が部に
ふさわしいかどうか…

はいっ？

テスト
しましょう…♡

いやっ…あっ
あの…

それで…

テストって…

一体何を
するんですか？

泳ぎなら
少しは自信が
ありますよ

タイムですか？
それとも距離
ですか

いいえ…

そうですわね
ごく…
ごく簡単な事ですね

じゃあ
三波さん
始めて頂ける？

ニヤリ

はい♡





ホラっ♡

ぢゃーん♡

じゃあ…
前畑君
カクゴはいい？

見て
見てえ♡

え？
覚悟って？



みつ…
三波さんっ♡

ふふふーっ♡
私のオッパイどお？
けっこー自信が
あるんだー♡

前畑君
ボツキしちゃう？

その…

あの…

いや…

ねえ…
タっっちゃう？

勃起しましたら
不合格ですわよ♡

男子に対しての
入部テストは
いつもこうですの

やる気と集中力を
見るためには
一番ですもの…♡

さあ
私達を見て
どこまで
やれるかしら？

がんばってらして
前畑さん♡

ええっ!?

くぅっ…
こっ…これは…
これは大変ですよ

正直…今も
きそつですよ…

でも…
でもこの部長を
見返して
やりたいです！

前畑君ってば
ナカナカ
がんばるねエ♡

じゃあ
私がんばるう♡

だから
まけませんっ！

ホラホラ
見て見て♡
私のオッパイ
出ちゃう♡

あーん♡
オッパイ
でちゃったあ♡

あら…

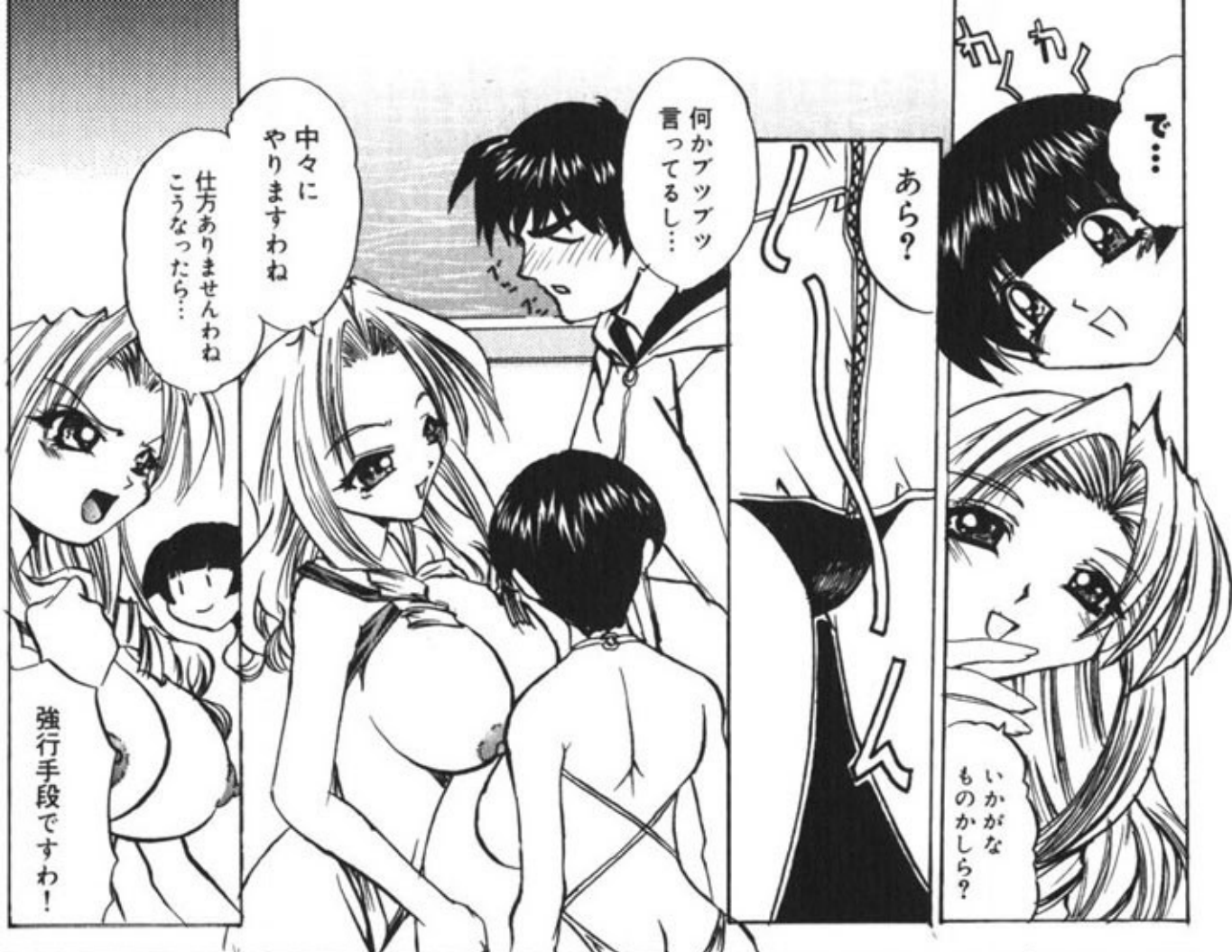
私だって
負けませんわよ♡

私も…

胸が…
こぼれてきちゃい
そう…♡

ああん♡

これだから
ファッション水着は
ダメですわねエ♡





あら
テストで舐めるのは
部長である私の
特権ですわよ♡

んあっ♡

んぶっ♡

んぶっ♡

私も私もお！
私もしやぶるのお♡

「舐める」なんて言って
「しやぶって」いるう
ズルイズルイよお！

ふふっ♡
こらえ性の
無い子ね♡

ああ本当っ♡
いつちやうの？
いつちやうのね？

ああっ
ダメですっ
ダメですよっ

前畑さん…
気持ちいいかしら？
いいですわよね

だって…
こんなに張りつめて
ビクビクしていらして…
今にも…♡



ああんっ♡
凄いつつ♡
いやらしいですね

ビュク
ビュク
ビュク

前畑君ってば
こんなに濃いの
いっぱい…いっぱい
ビュクビュクっ♡

「見るだけ」のテストの
ルールを破ったのは
私達ですものね
それに前畑さんは
マジメな方で
らっしゃるようなので…

ふふっいいのよ♡
テストも
合格ですしね♡

ふふっ
いやらしいわね
こんなに精液を
射精してらして…♡

合格ですわ♡

いや…
それはいいんですが…
この状態は…？

え
本当ですか？

あっあの…
すみません…

ぬる
ぬる

テストはここまで
ここからは
入部歓迎会ですわ

だから早くっ！
早く舐めてっ！

では…
三波はもう
ガマンできないから…

あはっ♡
ステキよっ♡

もっと♡深くうつ♡
もっとよ…もっとお♡

もらっちゃい
ますねエ♡

あつ三波さんつつ

方方方方

あぁっ♡
前畑君っ
前畑君の…
おっきいよおっ♡

スナキの三娘さん
くっくも…
くっくも可愛いわっ♡

あぁんっ♡
みなもせんぱいっ!!
気持ちいいよおっ♡

せんぱいのHは
これなに前畑の
食べてるうっ♡

すすすっ♡
いいですわよっ♡
とって…も
とってもおっ♡

あぁっ♡
そんな事言っちゃ
恥ずかしいっ♡



私っ…私も
わたくし…もあつ♡



あああ…♡

イクイクイク
イクうううっ♡



あの…

ところで
なんですが…

何ですか？



他の部員の
方々は…

どちらに…？

あのね
うちは
私とみなも先輩と
それから
今日入った
前畑君で
三人なんだよ

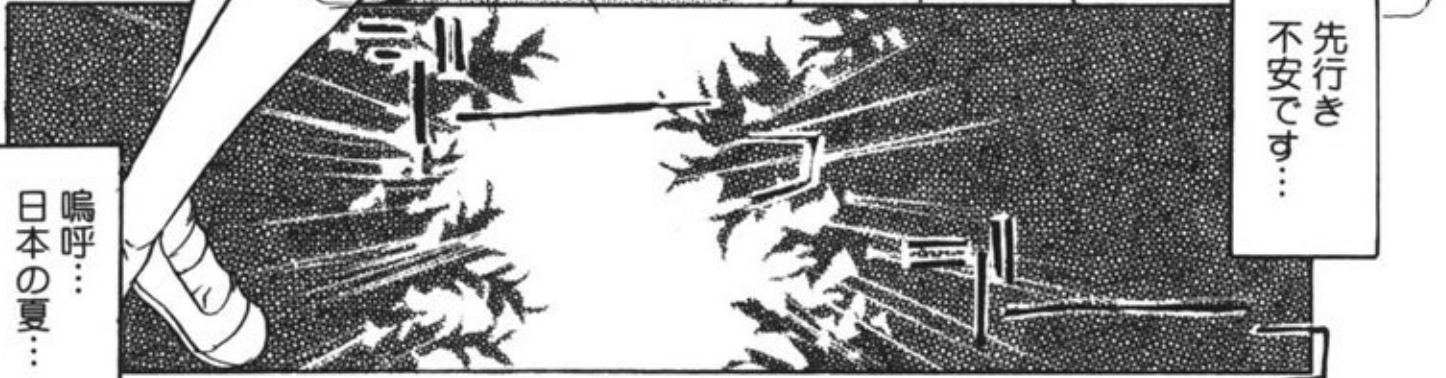
知らなかった？

あら？
言いませんでした？



三人…て…

そういう訳で…
これからも
ヨロシク…ですわ♡



先行き
不安です…

嗚呼…
日本の夏…

おわり

愛です
ウェイトレスさんです！

都内……
某ファミレス…

あの…私に
何の用ですか？
新中川店長



いやなに
美咲君…
お客様からの
クレームがあつてね…



君の接客に
「愛」を感じない…と
そういう事なのだが…

ええっそんな
私…一生懸命…



いや
分かつとる

君が頑張っている
のは十分に
分かつとる…

ただ君の無意識の中で
接客が「そんな」に
なってしまったているの
だろう…

いや無意識ではなア…
うんうん…君は悪く
ないのだが…



ええっ…
じゃ…じゃあ私…
どうすれば…

うむ…



とどのつまりは
「愛」だよ…「愛」

あの…でも…
あいまいで…
私良く分からない
のですが…

ふむ…
具体性が
欠如していた
ようだね…

そうだな…

さあ！
「愛したまえ」

とりあえず
そこに座って…

では…

は…はい

え…？ちよつと
店長！？

きやつ！！

「きや!!」
じゃな—い!!



分かつたらんなー君は!
「愛」とはこういうモノ
なのだよ!!



ごく自然に内側から
沸き上がるような
盛り上がるような
君にもあるだろう
そんな気持ち

さあ良く見て!
そして沸き上がる
気持ちに正直に!!



私をお客様と思い
「愛」を実践
したまえっ!

気持ち…
私の…私の
気持ち…



お客様だと…
思って……

……あの…
お…お客様…
いかがなさい
ましたか?



な…
何か御不満の点でも
ございましたか?

うむ
接し方は良い！
しかしなあ…
気持ちちがこもって
ないゾ！

気持ちち…

気持ちちですね…

こ…
これですか？

こうですか？

おおうつ
それはいいっ！
気持ちちが伝わり
やすいぞ！
いわゆる
「いい気持ち」だ！

ああんっ♡
お客様あつ♡
お客様の
大きくなつて
きましたあつ♡

君の気持ちちが
伝わってきたからだよ
私の中でも「愛」が
沸き上がってきたと
いう事だっ！

ああんっ♡
うれしいっ♡

ふむっ♡



くうう…
美咲君
素晴らしいぞ
君がココまで
出来るとはっつ

私も沸き上がりが
こみ上げてきたよう

出して下さいっ
お客様の…
店長の…

熱い「愛」を
私に下さいっっ♡

くっくっく



凄いですうっっ♡

ああっ♡

こんな…
こんながいい♡

こんなに
べっとりとした
「愛」がいつばああい♡

あっつ
申し訳ありません
私ったら！

お口で残りを
キレイにするのを
忘れてましたあ♡

私…私…
私幸せですう♡

ではさらに
課題を増やそう！！

うむ！自ら
気がつくとは
いい心がけだね

お呼びですか
店長！！

今度はお客様が
三人だぞ！
さあ…どうする？

うむ！！

では先ず
お二人は私の
お口で…

こちらを
お召し上がり
下さいませえ♡

は…はい…

私…の私の
全身でおもてなし
いたしますう♡

店長は…

おおっ！
素晴らしいぞ！

ああん
ヌルヌルいっぱい
出てますう♡

口の中が
ベトベト
ですよっ♡

出るっ

わぶわぶ

あふ

あふ

あふ

くっつくたらんっ
出ちゃうよっ

上に乗っても
いいかい？

あはんっ
うれしっ♡

はい♡胸でして
さしあげます
ね♡



くううつ
気持ちいいよっ

あん
私も…胸で

こんな…に
感じてますう♡

美咲ちゃんの胸は
こうするための
胸のようだねっ

口だって
負けてないよ…

分かってるよお
チクビが
ピンピンだものねっ

俺また出しちゃい
そうだよ

ああっ…私い…
私も…♡

ああっ♡

私もきちゃいまあ…
きちゃうまあうッ♡

あああんっ♡

うむ…十分に
体で理解したわ…

今の所は
ここまですして
また明日…

待って…
下さい…

まだ私…
私に…
本物の…「愛」を…

…って下さい…

!?

「愛」の…
「愛そのもの」を…♡

私…の…
美咲のココに…♡
「ずぶっ」ときて
下さい♡

美咲の…
おまんことアナルに
「ずぶっ」っとおお♡

よし
「ずぶっ」とだなー
まずは前だっ

ああん
入ってますう♡
熱いのが「ぎゅーぎゅー」
に入ってますうう♡

あぁっっ♡

じゃ次行こうか

後ろにも
入るぞっ！

くぅうんっ♡

残りは
口だよっ

はっはっ♡

あーっ
スゴイですーっ

ぶはっ

前も後も
キツキツなの
に♡

美咲の…美咲の
中が「きゅっきゅっ」
しちゃいますーっ♡

おおおっ
素晴らしいよっ

素晴らしいすぎるよ
美咲君っ!!

私

ああっつ
こんな…
こんなのおお♡

わ…私…
私…また…

あああ——っ

スゴイですうーっ
こんなスゴイの
初めてです——っ♡

また…きちやうっ♡
さつきよりスゴイの
きちやいます——っ♡



そーか…
ではイって
みたまえっ！

は…はい…

お客様への
「愛」とは何かね？

あ…「愛」…
「愛」は…
「愛」はああ♡

接客の「愛」とは

「おまのうじん…」

「全身全霊ですっっっ♡」

おしまい

昔…昔の
お話です…

些細なことで
氷の女王の怒りを
買った北の町は
厳しい寒さに
包まれたそうです

困った町の人々は
旅の勇敢な若者に
助けを求めたという
事です…

出て来い！

出て来い
氷の女王っ！

何事じゃ…
騒々しい…

お前が500年を生きる
という氷の女王
ポラリスか！

これ以上町の人々を
苦しめるのは…

この氷の女王
ポラリスに
挑むとは…

あ…あの…

その度胸は
はめてとらす

童話の時間
ですヨ♡

キミが…
本当に？

何じゃ…
わらわが
氷の女王では
不都合かの？

い…いえ
…その…

ホラ…イメージ
ってあるじゃない
ですか…
氷の女王の
イメージが…

そ…そう
言われても…

わらわだって
好きで小さな体で
ないのだぞよ

生まれついて
この体でちよつと
魔法が使えるだけ
なのに…

不当じゃーっ

わらわは不当な
扱いを受けて
おるぞよ——っ

それなのに…
それなのに…

町の者も
イメージだの
小さいだの…

あたふた

あ…あの…
その…泣いちゃあ
…ね…

あたふた

わらわだって
あまり人とは
変わらぬのに…

人並みに
楽しく生きたいと
いうのにいつつ

こいうう時は
やっぱし…アレ
かなア…

泣き止んで
頂けません
かね？

ちよつ…と…

!?



こういうのは
安っぽいが
心地は良いぞ

何をしているのだ
お前は？

……あ

いや……
ついですよ

そーか
そーか……

そういう
シユミなの
だな

え!?

そんな事は……
そんな事……

ないのか？

……す
少し……

正直で
よろしい

そうですか
そりや良かった



ポラリス様も
良い匂いですね

んふふっ
そうである♡



あんっ…
お前のが…
わらわの…

男のモノなど…
200年ぶりだのお…

もっと…
もっとわらわに
こすりつけるが
良いぞ

わらわの背中に
当たって…るう…

わらわの
背中にも…
尻にも…



このカタイのを
こすりつける事を
許してやろう

早う…

早く…こすり
つけるのじゃ

じゃあ…
ですね

ああんっ…

可愛い
お尻ですね…

ココにね…
ホラ…

ああっ
熱いぞよ

もっと
強くぐりぐり
するのじゃ

わらわの尻を
使って…もっと
使うのじゃ

もっと…

わらわの尻を…
汚して…おるう♡

ああっ…
ヌルヌルが…

男の…
男の先走りの
ヌルヌルがあ…

もっとお
もっとお

ポラリス様のお尻
が気持ちいいから
こんなにお尻が
ヌルヌルですよ

ヌルヌルで
汚しておくれえ♡

ああっ…何て…
いやらしい♡

のお…先走り
だけでは
いやじゃ…

もっとお…
もっとお…
濃いので

もっとお濃いで
わらわの尻を
汚してくりやあつ♡

くううっ…
出ますよっ

ああっ…
熱っ…
熱いのが
熱いのがあつ

はい…分かり
ましたよっ



ポ…
ポラリス様…

お尻ヌルヌルで
いやらしいです
よ……



今度は
わらわが…



ああっ
そなた…
まだ……

まだ……
カチカチでは
ないか……



んふふっ気持ち
いいかえり？

このくびれが
気持ちいい
かえり？



くう…



は

ポラリス様
気持ちいい
ですよ

そうか？

では…もっと
良くしてやる
ぞ♡

こう…な…

んっ

んん…

んっ

おおっ…

そんな…
そんな…
小さい口に…
俺の…が…

ふむっ♡

くあ…
こ…これは…

これは気持ち
よすぎ…ですよ

出ちやいます…
もう…

んんっ

んんっ

もう…
イっちゃいます
よおっっ





それを...な...

それを...♡

わらわの...
ココ...に...

はよう...
入れや...♡

ココですね

そう...
そうじゃ...
はよう...
はよう!

すわい

あ

くっ…

あああっ

おおっ…
これは…
キツイ…

んふふっ
初めてであろう
こういうのは…

ええ
気持ちいいです
よっ

ああっ

ああっ

クセになり
そうですわ

ああん

少女の小ささで
大人のナカの
感じは

キツイが…
キツすぎず…

ああっ
もつと…お

もつともつとおつ
もつと突くのじゃっ



んんっ

あああつ

わらわも…
わらわもっ

イクっ…

イクイクっ
イクっ!!

ああっ…

お主のが…
お主のがあ…
いっぱい…♡

そして

いいんです
か？

ん、
かまわぬ

いいかげん
ココにも飽きて
いたしの

そうですね
旅なんて因果な
モノですぜ

それにお主と
いた方が何かと
面白そうじゃ

はいはい

ふんっ若造が
分かった事を
ぬかしよる

行くぞよ

こうして旅の若者と
氷の女王の旅は
始まりました…
でもその続きは
またの折に…

◆END◆

古沢君

はいな？

また遅刻
したでしょ

もオ……
だらしのないの何とか
ならないの？

結構好きな
三木さんに

委員長に
そんな事を
言われました……

何の事もない
日常と僕等





三木…さん？

三木さんが
オナー
してるっ!!

しかも…

しかも
僕の机で

あん…
あ…っ♡

そんな
名前まで?!

お母…♡
お母…♡
お母…♡



あ…
古沢君？…

あっ

ああっ

だめだめえ

何してんの？
委員長♡

古沢君…
だめえっ

見ちゃだめえ

あ…

ああっ

ダメエッ

見ちゃ…
見ちゃダメええっ





ち…
違うの…

違うだなんて

こんなに
してたら…
説得力ないよ

あぁっ

スケて
見えるよ…

スゴイね…
愛液で
グッショリ…

朝から教室で
オナニーなんてして

こんなに
あふれて…
ビショビショ…

クッ
クッ

クッ
クッ

こんなに
音して…

やあやあっ

そんな…
言わないでえっ

さっきは
オナってたから
もつと凄いい音…
してたよ♡

僕の名前呼んで
オナニーして…

実際…
さわる気分…
…どう？

感じちゃう？

感じるよね？
気持ちいいよね？

こんなに腰つかって…
本気汁出してるしね♡

あっ♡
やあっ♡

あ…いっすっ♡

コレならもう
入っちゃうよね…

ホラ…っ

…っあ…

あ…だっ…メ…

~~~~あ

ず…ず…ず…

はあ

あっ…おっ…おおっ♡

はっ

奥の方…  
ヒクヒクしてる…  
もうイってるの？



委員長……って  
もしかして  
Mっ気……あるの？

朝から教室で  
オナニーなんて  
本当は見られた  
かったんじゃないの？

入れられただけで  
イッちゃうし……  
ホラ……それに  
……この音

ホラ……  
もつと  
やらしくするよ

ああっ  
ダメえ♡

ホラ……  
委員長の  
この胸……

このいやらしい  
おっぱい……





古沢クンのでエ…  
古沢クンの  
オチンチンっ…  
オチンチン  
いっぱい突いてエっ！

私の…  
私のナカ…  
狂っちゃう位につ…

ああっ♡

ああ…  
委員長  
三木…さんっ

もっとお…  
もっとおっ

もっともっと  
もっと激しく  
狂わしてエっ！



くう…  
ああっ♡  
くるう…  
きちやうのオ♡

ああっ♡

ううゝ  
三木さんっ  
僕もいくっ

古沢クンの  
オチンチンで…  
いくのオゝ♡  
いくういくう♡

いっちやうよ  
三木さんのオッパイに  
出しちやうよっ!



あすっ

おれくん…  
こんなあすっ♡

あすっ♡  
きこエっ♡  
きてきて  
いっぱい白いので…

やらしいザーメンこ  
おっはい  
やこしこあキっ♡

あはっ  
こんなだっ♡

こんなヌルヌル♡

あ…  
こんな…こんな

ぬる

ぬる

古沢君っ！

はいな？

今日も  
始まったね

んー特に  
最近多いよねエ

——という訳で  
放課後は日誌が  
書き上がるまで  
いのこってよ！

終わるまで  
私が見張るから……！  
分かった？

何  
ニヤついているのよっ！

はいはい♡



皆さん…今晚は  
ニュースの時間です

今夜も私…

キャスターの…  
伊井塚が…  
お伝え…します

それでは…  
まず最初…

ああ…  
憧れの先パイキャスターの  
伊井塚さん…  
カッコイイなあ…

カッコイイだけじゃなくて  
色っぽいし…  
TV局に入って  
本当に良かったなあ…

ニュースの  
時間ですよ♡





大丈夫  
なのかしら？

え…いやあ…  
実は緊張して…  
自信が…

それに憧れの  
伊井塚さんと一緒に  
また緊張して…

ふふっ♡

じゃあ…  
貴方がどれだけ  
読めるのか  
私がコーチして  
あげる…わ

可愛いのね…

ええっ  
本当ですか  
カンゲキ

おいおい…  
また伊井塚さんの  
アレが始まるぞ

仕方ねエな…  
またかよ…



どもるなっ!

痛っ



はい…ニュー…  
ニュースです…

ううっ!



じゃ…

始めて…



会議室で  
テストとは言っても  
本番のつもりで  
やるの!

はいっ

トラブルにも  
動じちゃ…ダメ



い…  
伊井塚…さん?

読むの!



ホラ…  
続き…  
読みなさい

あっ…  
あの…





は…はい…

ほ…本日の  
株式ですが…



昨日に比べて  
二百八十円…の  
値上がりで…た

業績に関…  
強気の…見通しを…  
した発言を…した  
ためだと…思われ…

司自動車の…社長が  
…アナリスト…  
に対して

もっと活舌良く  
言いなさいっ!



でっ…でも…  
ダメですよっ

そんなにしたら  
ダメですよっ

出るの…  
出るのね…  
出ちゃうのね

出してみて  
私の口に思いつきり  
精子いっぱい  
射精なさい♡

ああんっ

こんな…

こんなにっ♡

いっぱい出てるわっ♡  
こんなに…熱いのが♡  
ヌルヌルでべとべとのが♡

くっくっく

いっ…  
伊井塚…さんっ

次は  
この原稿よ

え…は…  
はいっ…



じょ…女子アナの  
先輩の口内は…  
熱く…それは  
ねっとりとし…って

コ…コレって…  
伊井塚さん？

読んで…

お読みなさい…♡

まるで  
一つの生物のように  
私の陰茎を刺激し…

あぁっ  
は…はいっ

え…あの…

唇でカリ首を…  
「ちゅぽちゅぽ」と  
淫音を…させ…て

まるで…  
わざと…音を私に  
聞かせるように

視覚・触覚で  
そして聴覚で  
私のそれを  
怒張させるのだ…

俺は思わず  
「やめて下さい」  
と言って…

うんぱんっ

ね…もっと  
して欲しい？

欲しいわよね

だって  
そんな顔  
してるもの♡

はい…やめて  
あげたわ♡

ええっ

ああ…

あら…？  
やめて欲しく  
なかったら…

あ…

アドリブ位は  
かまさないと  
…ね♡

あ…はい  
し…して欲しい  
です…





じゃあ  
私の前でオナニー  
して…みせて

え？



ほら…私ね  
こんなにね…  
こんなにヌレて…ね

私もオナニーする  
から貴方も…  
私をオカズにして  
オナニーするのよ  
……っ♡



い…  
伊井塚さん…

す…  
すごいです



ああんっ  
いやらしい♡

びくびく  
いってるじゃ  
ないの

あぁっ  
いやらし…

いつもそうやって  
オナニー…してる  
のね

伊井塚さんのも  
スゴイ…ですね

ヌルヌル  
いっぱい出して…

はい…  
伊井塚さんの  
事を…想って  
いますっ

あん…っ  
嬉しいわっ

そのちんぽで  
毎日シコっている  
のねっっ

マニキュアをした  
指に汁がしたたって  
テラテラして  
いやらしい…





僕…見ている  
だけで…

ダメえ…  
まだイっちゃ  
ダメよおっ♡

私…の  
私のね…

イっちゃい  
ますよお…

私の…ここ…  
おまんこに…  
当てる…

盛久保君の  
ちんぽ当てる  
こすってえっ♡

はいっ  
こうですねっ

そうそう  
いいわっいいわあっ  
ヌルヌルすべって  
とっても感じるうっ♡

あああつ  
たまらない…  
たまらないわっつ！

ね…も…もう  
ガマンできない…

はい

ああつ  
入ってるう♡

そのまま…  
そのまま入れて…  
ハメてえっ♡

くううっ  
憧れの…憧れの  
伊井塚さんに  
入ってる…  
入ってるううっ



あああつっ  
いいわいいわっ  
バンバン突いてっ  
突くのよっつ!!

いっばい  
いっばいカキ回して  
音いっばいさせてえっ♡

伊井塚さんっ  
気持ちいいですっ  
最高ですよっつ!

そう...いいのね  
いいのねっつ  
私も気持ちいいわっ♡

いつ  
伊井塚さんっつ  
僕っ…いつちや…  
いつちやいますっつ

ああっ  
私…も…

私も  
いつちやう

ね…  
いくなら…  
かけるの…よ

いくのおっ♡

私…私にい  
ザーメンいっぱい  
かけるのよおっ♡





あああ♡

ああつ  
出てる  
出てる  
ウツ  
♡

いっばい熱いの  
出てるうつつ♡

天

野

どう？少しは…  
自信がついた？

じゃ…じゃあ  
伊井塚さんは…

僕に  
自信を…

えっ？!

そうよ…  
貴方のような人を  
見るとね…  
放っておけなくて…

かつ  
カンドーだとなつ  
僕ガンバりますつ

じゃ  
あと二時間で  
本番だから…  
がんばるのよ

はいっ  
がんばります…

END



# あとがき

## 仔悪魔ざかり

### 恋ざかり

タイトルは韻を踏んでみたりするのが好きです。  
場合によってはタイトル先行で全景が見渡すコトもできるマンガですね。

好きだからこそ好きな子をいじめる…  
子供の頃にはそんなこともあったと思います。

でも、その気持ちは大概にして伝わらないものですね。

「人には優しく」それが今のモットーです。

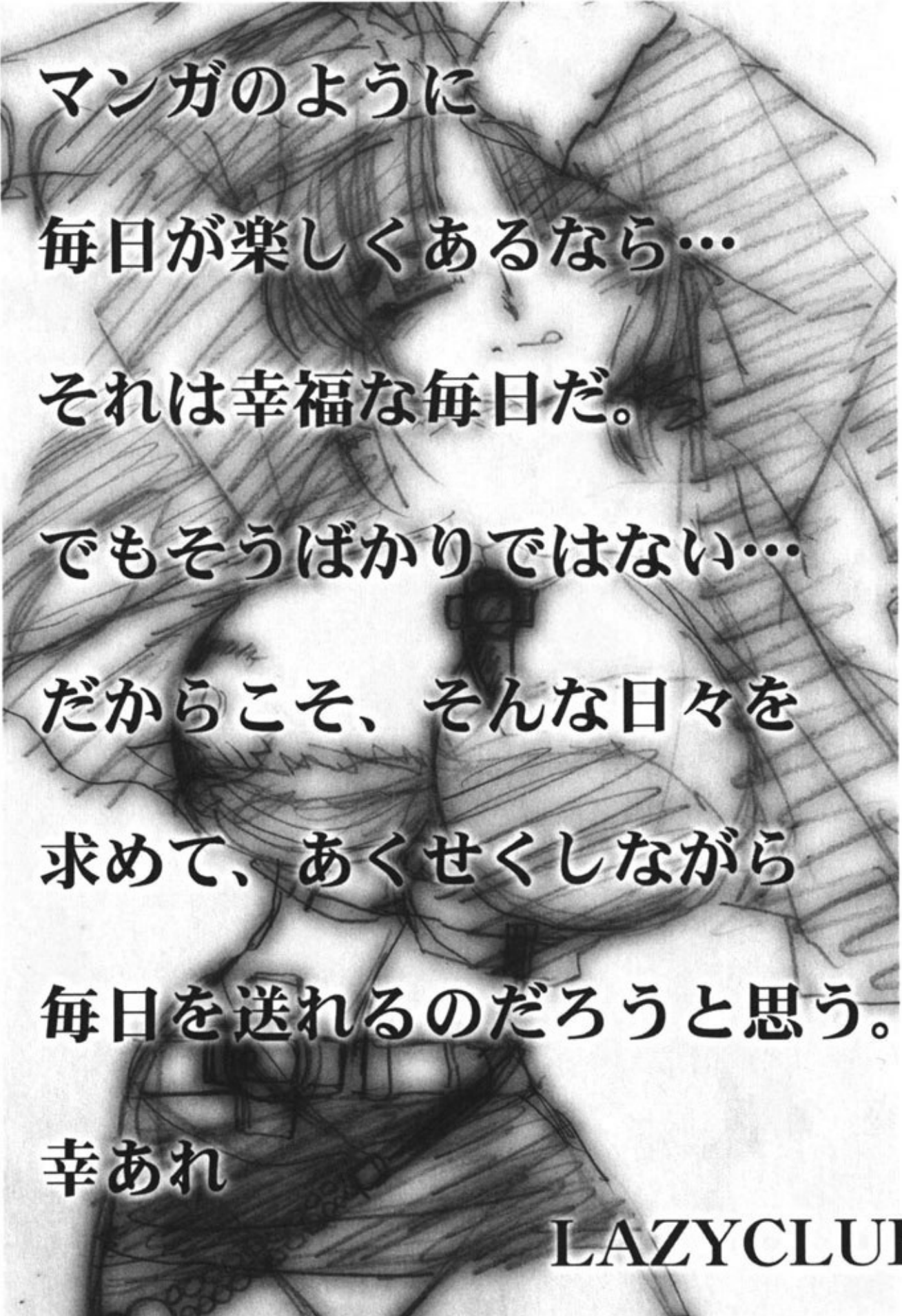
「苛めたい」と「恋」の関係を可愛く可笑しく描けたら…そういうマンガなのかもしれません。

「ネイキッドブルース」のヒロイン「アリス」は「自分が上位にいと勘違いをしいるお方」…「仔悪魔?」の「由姫」は「自分が完全に上位だと確信のもと振り回すお方」そういう感じです。

「ツンデレ」とはちょいとちがうのですが振り回される…とこは同じでしょうかね。

気に入ってるキャラではありますので、またどこかで描きたいものですね。





マンガのように

毎日が楽しくあるなら…

それは幸福な毎日だ。

でもそうばかりではない…

だからこそ、そんな日々を

求めて、あくせくしながら

毎日を送れるのだと思う。

幸あれ

LAZYCLUB





悪戯ッ子♡ぱ～てい



